

検討のための活用事例

平成28年11月
「東名ジャンクション(仮称)」
殿山横穴墓群に関する活用検討会
(第2回)

遺跡の活用の目的について

教育的・文化的な活用

遺跡の文化遺産としての価値を理解し、地域の歴史的・文化的な財産として伝えていく

歴史教育や地域教育の身近な教材として活用していく

地域のための活用

遺跡という地域の文化遺産を通じて地域の活性化を図る

遺跡をシンボルとしたまちづくりを進める

教育的・文化的な活用

1. 現地での活用

事例

- (1) 案内板・解説板等の設置
- (2) 付近での展示・案内等

2. 出土品の活用

事例

- ・郷土資料館での展示・公開
- ・写真・レプリカ等を活用した展示

3. 3Dデータの活用

事例

- ・VRを活用した解説番組の作成・公開

4. 教材としての活用

事例

- ・リーフレット・解説シートの作成
- ・ホームページ等のITCによる情報提供
- ・動画による解説番組の作成
- ・学校授業での活用

1 - (1) . 案内板・解説板等の設置



横穴墓の現地標示とモニュメント(大田区鵜ノ木)



新東名 藤枝PA(上) 遺跡案内板
(寺家前遺跡/衣原古墳群・衣原遺跡・衣原古窯群)

1 - (2) . 現地での活用



ITガイドとは？

タブレット端末を用いて、遺跡の発掘調査当時の様子などを映像、画像、音声などで解説します。日本語と英語に対応しています。



遺跡内では、縄文時代のVR（ヴァーチャル・リアリティ）体験と、発掘調査時の詳細な解説を受けることができます。

タブレットは各地点と連動しており、遺跡を歩くと様々なVRを楽しむことができます。



遺跡の現地ガイド(青森県三内丸山)

現地でのITを利用した展示・公開

タブレットで大名館鑑賞 朝倉氏遺跡、実証実験開始

福井市の一乗谷朝倉氏遺跡内で、かつての戦国大名の館などがタブレット端末の画面に登場するシステムの実証実験が3日、始まった。端末は11月29日までの土、日曜と祝日に観光客に無料で貸し出す。市は「遺跡の魅力を知ってもらい、リピーターを増やしたい」と期待している。

市が県の支援を受けて展開する「史跡電腦復原事業」で、来年4月から遺跡一帯の観光案内に本格導入する。一部のコンピューターグラフィックス（CG）は未完成ながら、大型観光企画「北陸ステイネーションキャンペーン」が始まったことに合わせ、観光の呼び水にしようと実証実験をスタートした。遺跡のシンボリックな存在の「唐門」周辺での案内に役立てる。

唐門や館跡に端末をかざしてスイッチを押すと、案内音声とともに、CGを駆使した建物の画像などが登場。場所によって、実写の山々を背景に館が浮かび上がったり、空中から見下ろした建物群の動画が流れたり、変化に富んだ往事の姿がデジタル技術で再現される。

実験では5台のタブレット端末を用意、訪れた人たちに貸し出す。早速端末を借りて遺跡を散策した勝山市の男性（65）は「臨場感があって良かった。ほかの観光地にも導入する」と満足そうだった。

市では「今回の実験を踏まえ、使った人の意見も取り入れて改良につなげる」としている。来春の本格導入時には40台のタブレット端末を準備するという。



遺跡の現地ガイド(福井県朝倉館跡)

2. 出土品の活用



野毛大塚古墳出土品の展示



野毛大塚古墳 石棺のレプリカ展示

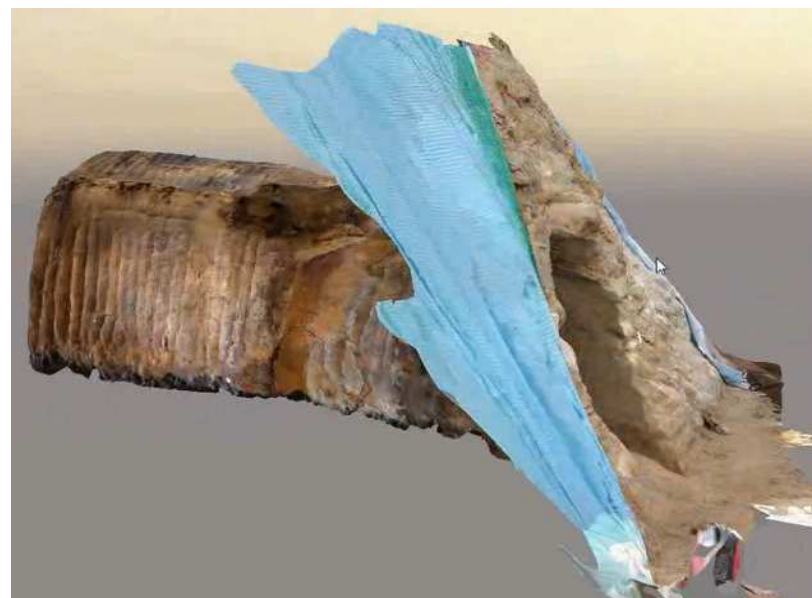
切り取り保存・レプリカ・出土品等の展示・公開
(世田谷区立郷土資料館)



不動橋横穴墓 壁画の保存・展示

3. 3Dデータの活用(1)

3Dデータの活用例(SFM画像解析による3次元形状の復元)



3. 3Dデータの活用(2)

ホームページによるVRの活用例(福岡県小郡市)

小郡バーチャル見聞録 VRパノラマギャラリー

このギャラリーでは、資料空間を、上下左右360度好きな方向に向け仮想体験することができます。

操作方法

- VRパノラマ画像を開き、画面を左クリックしながら上下左右にゆっくり動かして下さい。
- 上下左右360度、見たい方向に動かすことのできるフルパノラマ画像で資料をご覧になれます。
- 音声ナレーションが流れますので、必要のない方は、VR画面上の音声マークをOFFにするか、パソコンのスピーカーをOFFにしてください。



VRパノラマギャラリー

遺跡名 旅籠油屋
フリガナ ハタゴアブラヤ
時代 江戸時代
資料解説 松崎宿にある旅籠油屋は、幕末に建てられた大型の旅籠で、棟を分けた「主屋(オモヤ)」と「座敷(ザシキ)」からなります。主屋には一般の旅人を、座敷には身分の高い賓客(ヒンキヤク)を泊めていたようです。西郷隆盛が宿泊したという言い伝えが残っているほか、乃木希典が昼食に立ち寄った記録があります。



VRパノラマギャラリー

遺跡名 花立山穴観音古墳
フリガナ ハナタテヤマアナガンノンコフン
時代 古墳時代
資料解説 花立山穴観音古墳は、300基を越す花立山古墳群のうちの唯一の前方後円墳です。石室は全長11mの大型のもので、死者を埋葬する玄室(後室)の壁面や袖石などに斜格子を中心とした線刻が見られます。

4 - (1) . リーフレットの作成

リーフレットの製作(世田谷区野毛大塚古墳例)



野毛大塚古墳
東京都指定史跡、出土品は国指定重要文化財(考古資料)

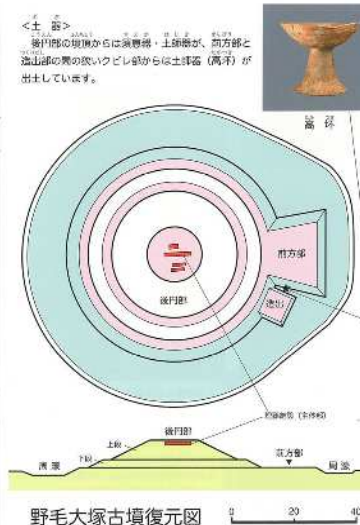
古墳の形
更上からみると、大きな後円部に小さな前方部がつく、楕円形をしていて、両側を半円形の両端がめぐっています。また、前方部の壁には近接して造山部とよばれる小さな方形区画が設けられています。

古墳の規模
造山は全長82m、両端を含めると104mで、楕円形の古墳としては全国でも最大級の規模です。後部の造山は後円部が直径68m、高さ11m、前方部が長さ15.5m、幅28m、造山部が長さ7.5m、幅10mです。

古墳の上を飾るもの
古墳の平面図には3里に等分された埴輪帯と埴輪列帯で構成される埴輪帯がめぐらされ、埴輪は有形埴輪のみで囲まれています。その他の埴輪には溝、水鳥、家、雲などがあります。また、古墳の表面はすべて多摩川の自然石を使用した「墓石」で覆われています。

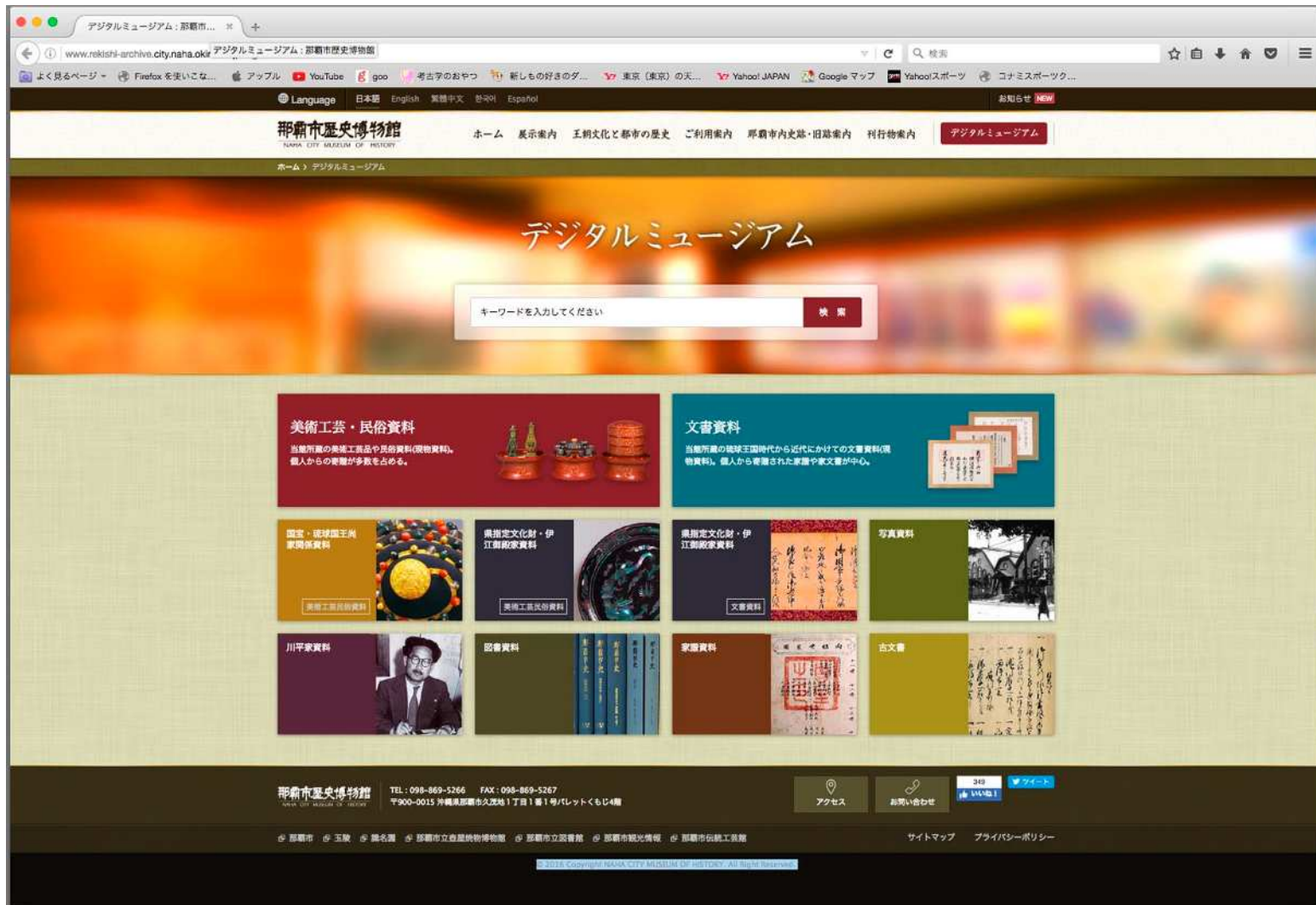
古墳の年代
古墳の築造された年代は古墳時代中期前で、実年代は今から約1,600年ほど前(西暦400年頃)と考えられています。

周辺古墳・横穴墓
野毛大塚古墳の周辺には多くの古墳・横穴墓が分布していますが、現在残っているものはその一部のみです。



4 - (2) . ホームページ等のICTによる情報提供

デジタルミュージアムの活用(那覇市歴史博物館)



4 - (3・4) . 学校授業での活用、動画による解説番組



小学校歴史文化特別授業(世田谷区教育委員会)



動画の公開・展示(世田谷区立郷土資料館)

地域のための活用

1. 地域での展示解説などの活用

事例

- (1) 案内板・解説板等の設置
- (2) 上部空間や既存施設を利用した地域での出土品の展示施設の整備
- (3) 周辺小・中学校などでの展示

2. 地域振興としての活用

事例

- ・遺跡をイメージした施設整備
(公園・外環関連施設 等)
- ・遺跡をイメージした商品などの開発や販売
- ・横穴墓群に関するイベントの開催

1-(1) . 案内板・解説板の設置

殿山横穴墓群 現地解説板(イメージ)



京都府私市丸山古墳 解説板設置例

殿山横穴墓群

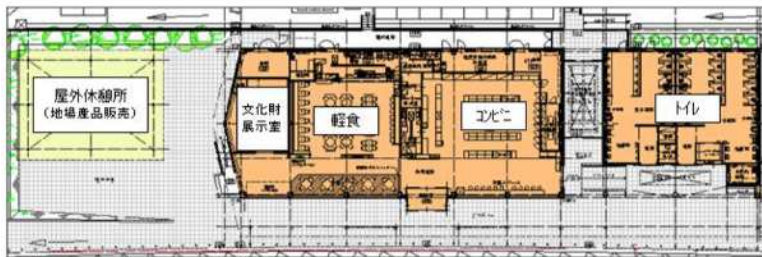
文

1-(2) . 上部空間や既存施設を利用した 地域での出土品の展示施設の整備

宮城県利府町春日パーキングエリア



春日パーキングエリア(下り線)



春日パーキングエリア(下り線)平面図

展示室前



春日パーキングエリア内



展示室内



1-(3) . 周辺小・中学校などでの展示

出張！ 駅ナカ博物館

平成28年8月13日と14日に甲府駅構内で「駅ナカ博物館」を開催しました。
普段は、博物館でしか見られない土器の展示や縄文土器を触るコーナー、拓本&しおりづくりコーナーなどのブースを2日間にわたって甲府駅で開催しました。
たくさんの方が足をとめて、山梨の縄文土器を覗いて下さいました。



拓本体験のようす(左)
顔出しパネルでの記念撮影(右)



土器見学のようす(左)
土器を触ってみようで、本物の土器に触れる(右)

駅ナカでの展示 (山梨県埋蔵文化財センター)



小学校での展示 (世田谷区教育委員会)

2-(1) . 地域振興としての活用



豊島区立南池袋公園でのかつての雑木林をモチーフにした壁面

フェンスやベンチなどの工作物のデザインに
遺跡のイメージを採用する
遺跡をテーマにしたイベントの開催
遺跡をモチーフにした商品の開発・販売 など



歴史文化と地域物産の 交流ステーション

道の駅「但馬のまほろば」は但馬の玄関口に位置し、歴史と緑豊かな自然を感じることができる交流拠点です。近くには西日本最大級の円墳「茶すり山古墳」があり、柿坪遺跡の建築物を再現したモニュメントや古墳時代の古代政庁をモチーフとした、歴史を感じさせるデザインになっています。施設へは上り下りとも利用でき、一般道からも利用可能です。お食事やお土産、ご休憩など、但馬の旅の「交流と憩いの場」として皆様のお越しを心よりお待ちしております。



朝来市埋蔵文化財センター

隣接した朝来市埋蔵文化財センター「あさご館」では、自動車道整備に伴う遺跡調査により発掘された貴重な埋蔵文化財を保管、展示しています。また、土器づくりや勾玉づくりなどの体験コーナーもあり、古代の生活や文化を家族そろって楽しんで学べるミュージアムです。

【開館時間】9:00～17:00(入館は16:30まで)
【休館日】月曜、祝日の翌日

(仮称)世田谷区文化財保存活用基本方針関連事業



第9回 野毛古墳まつり

平成28年10月16日(日)10:00 ~ 15:30

野毛大塚古墳 (野毛1丁目25番 玉川野毛町公園内)

まりこみんの音戯にコ〜フントークショー



歌手であり古墳研究家の“まりこみん”さん来場！古墳権限が当たるジャンケン大会もあるよ！

トークショー 11時30分～12時



問い合わせ 世田谷区教育委員会事務局 生涯学習・地域・学校連携課 文化財係
TEL.03(5432)2726 FAX.03(5432)3039 URL:http://www.city.setagaya.lg.jp

第9回 野毛古墳まつり

玉川野毛町公園内にある野毛大塚古墳、真上から見ると帆立貝の形をしていて、帆立貝形の古墳としては「日本最大級！」
この貴重な古墳を、たくさんの皆様にご覧いただき、大切に保存していくために、今年も「野毛古墳まつり」を開催します。当日は楽しいイベントが盛り沢山！ご家族で、お友達と、またおひとりでもお気軽にご来場ください！

全長 82m

会場：野毛大塚古墳(野毛1丁目25番 玉川野毛町公園内)
日時：平成28年10月16日(日) 10時～15時30分(小雨決行・荒天中止)
交通：東急大井町線「等々力」駅下車 徒歩10分
バス(田園調布～千歳船橋)「野毛公園前」下車

イベント内容

- 野毛大塚古墳と古墳群解説**
野毛大塚古墳と周辺の古墳群について解説します。
◆解説：世田谷区学芸員
◆時間：10時30分～11時
◆受付：総合案内にて
- 野毛古墳群散策**
野毛大塚周辺の古墳群を歩いて解説します。
野毛大塚古墳→等々力深谷横穴墓群
→御岳山古墳→狐塚古墳(当日変更の場合有)
◆解説：世田谷区学芸員
◆時間：13時30分～15時30分
◆受付：13時から総合案内にて受付
※先着30名程度
- 古代体験コーナー**
「ミニ土器づくり」や「勾玉づくり」を通して古代の暮らしを体験してみよう！
◆講師：昭和女子大学歴史文化学科、世田谷区
◆時間：10時～15時30分
◆受付：当日会場へ
- 古代食を味わう**
古代スープ、古墳クッキーの調理実演と試食を行います。
◆時間：11時30分～13時30分
◆実演：昭和女子大学歴史文化学科、世田谷区
協力：野毛地区町会 昭和女子大学歴史文化学科 等々力商店街振興組合 【再生紙を使用しています】
- 町会・商店街・青少年交流センター**
屋台が出マス！
◆時間：10時～15時30分
- 紙風船コーナー**
◆時間：10時～15時30分 ◆随時受付
◆古代をテーマにした紙工作に挑戦してみよう！
- 展示「野毛古墳群埴輪の生産と供給」**
◆時間：10時～15時30分
◆ご自由にご覧ください。
- 古墳にコーファン協会コーナー**
古墳消しゴムはんこ押し放題！古墳グッズもあるよ！
◆時間：10時～15時30分 ◆随時受付

